

工事費積算参考資料

本資料は、入札参加者の適切な見積りに資するため、発注者が用いた積算資料を参考として掲示するものであり、契約書第1条の設計図書ではありません。

従いまして、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、この工事の入札日までとします。

施行番号	
工事番号	第503号
工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事（その2）

単価適用日	令和3年4月1日設計単価表	
積算基準適用版		
適用単価地区	鈴鹿	
諸 経 費 情 報	諸経費工種	下水道工事（2）
	週休補正×施工地域区分	【4週8休】×一般交通影響有り(2)-2
	現場環境改善費計上区分	計上しない
	工種（間接労務費・工場管理費）	計上しない
	前払金支出割合	35%を超える場合
	契約保証補正	金銭的保証
	経費調整区分	経費調整しない

(直接工事費計上分)

別添の「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」によります。

※「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」に記載している機械の機種など(仕様書に明示している機種を除く)は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

その他

マンホール蓋等を見積により計上しています。

(共通仮設費計上分)

※「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」に記載している機械の機種など(仕様書に明示している機種を除く)は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

1. 運搬費

運搬費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料(本工事費内訳表)」等による。	

2. 準備費

準備費の計上	あり ・ (なし)

3. 事業損失防止施設費

事業損失防止施設費の計上	(あ り) ・ な し
別添の「積算資料（本工事費内訳表）」等による。	

4. 安全費

安全費の計上	あ り ・ (な し)

5. 役務費

役務費の計上	あ り ・ (な し)

6. 技術管理費

技術管理費の計上	(あ り) ・ な し
別添の「積算資料（本工事費内訳表）」等による。	

7. 営繕費

営繕費の計上	あ り ・ (な し)

(諸経費全般)

1. 支給品費の取り扱い

支給品	あり ・ (なし)

2. 処分費の取り扱い

処分費の控除	あり ・ (なし)
その他確認事項等	あり ・ なし

3. スクラップ評価額の取り扱い

スクラップ評価額	あり ・ (なし)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
本工事費							
01:補助							
管路（補助）		式	1				
管きょ土工		式	1				
管路土工				舗装版切断（施工パッケージ） As 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下	m	786	CB430510(0001)
				舗装版切断（施工パッケージ） Co 舗装版種別=コンクリート舗装版；コンクリート舗装版厚=15cm以下	m	36	CB430510(0002)
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	16	CB430310(0003)
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	378	CB430310(0004)
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型	m3	30	第0001号施工単価表
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	920	第0002号施工単価表
				機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型	m3	20	第0003号施工単価表
				機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	690	第0004号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				機械埋戻工（再生砕石） BH 0.28m3	m3	4	第0001号単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.08m3(0.06m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	6	第0006号施工単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	150	第0007号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m3	156	CB210610(0006)
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km) = 8 km；費用の内訳=全ての費用	m3	2	第0008号施工単価表
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km) = 8 km	m3	15	第0009号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	15	ZX651980
				建設廃棄物受入れ料金（無筋C o n 塊）	m3	2	ZX651970
				流用土運搬（往路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.13m3(0.1m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	20	第0010号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
		式	1	流用土運搬（復路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.13m3(0.1m3); D I D 区間=D I D 区間無し	m3	20	第0011号施工単価表
				流用土運搬（往路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.28m3(0.2m3); D I D 区間=D I D 区間無し	m3	770	第0012号施工単価表
				流用土運搬（復路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.28m3(0.2m3); D I D 区間=D I D 区間無し	m3	770	第0013号施工単価表
				積込工（流用） 土質=土砂; 作業内容=土量50,000m3未満	m3	790	CB210020(0009)
				汚泥処分工	m3	1	第0002号単価表
				ウェルポイント工	式	1	第0003号単価表
				管布設工			
				硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工; 呼び径=φ=150mm; 施工規模=施工規模20m以上; 時間的制約=時間的制約なし; 作業時間帯=通常(6時~20時)	m	167	第0017号施工単価表
				硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工; 呼び径=φ=250mm; 施工規模=施工規模20m以上; 時間的制約=時間的制約なし; 作業時間帯=通常(6時~20時)	m	229	第0018号施工単価表
				ゴム輪受ロマンホール可とう継手 塩ビ管径 φ150	個	13	TJ3190
				ゴム輪受ロマンホール可とう継手 塩ビ管径 φ250	個	24	TJ3210

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	埋設標示シート ダブル	m	393	TJ1900
				砂基礎工 機械施工 BH0.13m3	m3	5	第0007号単価表
				砂基礎工 機械施工 BH0.28m3	m3	140	第0008号単価表
管路土留工		式	1	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下 BH0.13m3	m	18	第0009号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下 BH0.28m3	m	160	第0010号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下 BH0.28m3	m	24	第0011号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.0m以下 BH0.28m3	m	38	第0012号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.5m以下 BH0.28m3	m	172	第0013号単価表
				軽量金属支保材設置撤去工 2段	m	234	第0014号単価表
				軽量金属支保材設置撤去工 1段	m	178	第0015号単価表
				軽量鋼矢板賃料（補助）（費用訂正する）	式	1	T3001
				軽量金属支保材賃料（補助）（費用訂正する）	式	1	T3002
				マンホール工		式	1
1号組立マンホール工				亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ600 T-14	組	16	TJ0020
				調整モルタル	箇所	16	第0016号単価表
				調整リング φ600×50	個	5	TJ0100
				調整リング φ600×100	個	4	TJ0110
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×300	個	10	TJ0420

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×450	個	6	TJ0430
				1号マンホール直壁 φ900×300	個	1	TJ0340
				1号マンホール直壁 φ900×600	個	3	TJ0350
				1号マンホール直壁 φ900×900	個	3	TJ0360
				1号マンホール躯体 φ900×900	個	1	TJ0300
				1号マンホール躯体 φ900×1200	個	3	TJ0310
				1号マンホール躯体 φ900×1500	個	2	TJ0320
				1号マンホール躯体 φ900×1800	個	10	TJ0330
				1号マンホール底版 φ900×130	個	16	TJ0280
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ150	箇所	9	TJ2230
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ250	箇所	12	TJ2250
				底部工（1号）	箇所	14	第0017号単価表
				底部工（1号）基礎のみ	箇所	2	第0018号単価表
				組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	15	QXH00510
				組立マンホール設置工 1号 3m超～4m以下	箇所	1	QXH00520
				副管工（150-1） 0.6≦h<1.0	箇所	3	第0019号単価表
				副管工（250-1） 0.6≦h<1.0	箇所	1	第0020号単価表
				副管工（250-3） 1.5≦h<2.0	箇所	1	第0021号単価表
		式	1		箇所	1	

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	390	第0034号施工単価表
				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（20）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	4	第0035号施工単価表
				基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生粗粒度アスファルト混合物（20）；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	4	第0036号施工単価表
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	374	CB410030(0017)
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 170 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	16	CB410030(0018)
				上層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 材料=粒度調整碎石 M-30；全体仕上り厚=全体仕上り厚 10 mm；施工区分=1層施工；費用の内訳=全ての費用	m2	4	第0037号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 150 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュ RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	4	CB410030(0020)
				区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=実線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	19	第0038号施工単価表
				区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=実線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=黄(鉛・クロムフリー)；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	39	第0039号施工単価表
		式	1	区画線工〔溶融式・手動〕（標準単価） 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様区分=実線 幅 15cm；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=黄(鉛・クロムフリー)；塗料規格=溶融式 ガラスビーズ含有量 15～18%；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全ての費用	m	1	第0039号施工単価表
取付管及びます工		式	1				
汚水柵・取付管設置工				ます設置工（塩ビ製）	箇所	6	第0022号単価表
				ます設置工（铸铁製）	箇所	10	第0023号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
			1	下水道用可とう支管継手 塩ビ管用 φ150×100	個	16	TJ3230
				取付管（A1-2）	箇所	2	第0024号単価表
				取付管（A1-3）	箇所	2	第0025号単価表
				取付管（A2-2）	箇所	2	第0026号単価表
				取付管（A2-3）	箇所	2	第0027号単価表
				取付管（B1-2）	箇所	1	第0028号単価表
				取付管（B2-2）	箇所	1	第0029号単価表
				取付管（C1-3）	箇所	1	第0030号単価表
				取付管（C2-3）	箇所	1	第0031号単価表
				取付管（D1-3）	箇所	1	第0032号単価表
				取付管（D2-2）	箇所	2	第0033号単価表
				取付管（D2-3）	箇所	1	第0034号単価表
全工種共通（仮設工）		式	1				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1	交通誘導警備員費 交通誘導警備員A人数=交通誘導警備員A 51人； 交通誘導警備員B人数=交通誘導警備員B 99人	式	1	第0052号施工単価表
02: 単独							
管路（単独）		式	1				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
管きょ土工		式	1				
管路土工				舗装版切断（施工パッケージ） As 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下	m	12	CB430510(0001)
				舗装版切断（施工パッケージ） Co 舗装版種別=コンクリート舗装版；コンクリート舗装版厚=15cm以下	m	240	CB430510(0002)
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	77	CB430310(0003)
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	34	CB430310(0004)
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型	m3	160	第0001号施工単価表
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	50	第0002号施工単価表
				機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型	m3	110	第0003号施工単価表
				機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	30	第0004号施工単価表
			機械埋戻工（再生砕石） BH 0.28m3	m3	5	第0001号単価表	

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.08m ³ (0.06m ³); D I D区間=D I D区間無し	m ³	30	第0006号施工単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.28m ³ (0.2m ³); D I D区間=D I D区間無し	m ³	20	第0007号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m ³	50	CB210610(0006)
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 8 km; 費用の内訳=全ての費用	m ³	8	第0008号施工単価表
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 8 km	m ³	3	第0009号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m ³	1	ZX651980
				建設廃棄物受入れ料金 (無筋C o n 塊)	m ³	10	ZX651970
				流用土運搬(往路) 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.13m ³ (0.1m ³); D I D区間=D I D区間無し	m ³	120	第0010号施工単価表
				流用土運搬(復路) 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.13m ³ (0.1m ³); D I D区間=D I D区間無し	m ³	120	第0011号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
		式	1	流用土運搬（往路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3); D I D 区間=D I D 区間無し	m3	30	第0012号施工単価表
				流用土運搬（復路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3); D I D 区間=D I D 区間無し	m3	30	第0013号施工単価表
				積込工（流用） 土質=土砂; 作業内容=土量50,000m3未満	m3	150	CB210020(0009)
				汚泥処分工	m3	1	第0002号単価表
管布設工		式	1	硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工; 呼び径=φ=150mm; 施工規模=施工規模20m以上; 時間的制約=時間的制約なし; 作業時間帯=通常(6時~20時)	m	158	第0017号施工単価表
				ゴム輪受口マンホール可とう継手 塩ビ管径 φ150	個	5	TJ3190
				埋設標示シート ダブル	m	157	TJ1900
				砂基礎工 機械施工 BH0.13m3	m3	30	第0007号単価表
				砂基礎工 機械施工 BH0.28m3	m3	8	第0008号単価表
管路土留工				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下 BH0.13m3	m	50	第0009号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.0m以下 BH0.13m3	m	1	第0035号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下 BH0.28m3	m	6	第0011号単価表
				軽量金属支保材設置撤去工 2段	m	7	第0014号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	軽量金属支保材設置撤去工 1段	m	50	第0015号単価表
				軽量鋼矢板賃料（補助）（費用訂正する）	式	1	T3001
				軽量金属支保材賃料（補助）（費用訂正する）	式	1	T3002
マンホール工		式	1				
1号組立マンホール				亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ 600 T-14	組	4	TJ0020
				調整モルタル	箇所	4	第0016号単価表
				調整リング φ 600×50	個	3	TJ0100
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ 600×900×300	個	1	TJ0420
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ 600×900×450	個	3	TJ0430
				1号マンホール直壁 φ 900×300	個	1	TJ0340
				1号マンホール躯体 φ 900×900	個	2	TJ0300
				1号マンホール躯体 φ 900×1200	個	1	TJ0310
				1号マンホール躯体 φ 900×1800	個	1	TJ0330
				1号マンホール底版 φ 900×130	個	4	TJ0280
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ 100	箇所	3	TJ2220
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ 150	箇所	1	TJ2230
				底部工（1号）	箇所	4	第0017号単価表
				組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	4	QXH00510

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	副管工（150-2） 1.0≦h<1.5	箇所	1	第0036号単価表
小口型マンホール工				亀山市型小型グラウンドマンホール蓋 φ300 T-14（台座込み）	組	5	TJ0060
				密閉式内蓋 塩ビ製 φ300	組	5	TJ0680
				本管自在継手 PMF 塩ビ製 φ150	個	2	TJ3160
				小型マンホール工（塩化ビニル製）径300mm 深さ2m以下 本管径150mm及び200mm	箇所	5	QXH00810
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	106	第0034号施工単価表
				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（20）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	5	第0035号施工単価表
				基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生粗粒度アスファルト混合物（20）；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	5	第0036号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 100 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	36	CB410030(0027)
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 170 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	106	CB410030(0018)
				上層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 材料=粒度調整砕石 M-30；全体仕上り厚=全体仕上り厚 10 mm；施工区分=1層施工；費用の内訳=全ての費用	m2	5	第0037号施工単価表
		式	1	下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 150 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	5	CB410030(0020)
取付管及びます工		式	1				
汚水柵・取付管設置工				ます設置工（塩ビ製）	箇所	2	第0022号単価表
				ます設置工（鋳鉄製）	箇所	12	第0023号単価表
				下水道用可とう支管継手 塩ビ管用 φ150×100	個	8	TJ3230
				取付管（A1-2）	箇所	11	第0024号単価表
				取付管（A1-3）	箇所	2	第0025号単価表
				取付管（A1-4）	箇所	1	第0037号単価表
全工種共通（仮設工）		式	1				
仮設工		式	1				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
交通管理工		式	1	交通誘導警備員費 交通誘導警備員A人数=交通誘導警備員A 11人；交通誘導警備員B人数=交通誘導警備員B 11人	式	1	第0053号施工単価表
直接工事費計		式	1				
間接工事費							
共通仮設費							
運搬費	合併01	式	1	仮設材等運搬費（往復） 仮設材運搬費=仮設材等運搬費（往復）；運搬重量明細出力区分=表示しない；運搬重量（t）=運搬重量= 7.412 t；貨物の種類=12m以内；片道運搬距離（km）=片道運搬距離= 7 km；冬期割増（F 1）=冬期割増なし（補正なし）；深夜・早朝割増（F 2）=深夜・早朝割増なし（補正なし）；その他諸料金の有無=無	式	1	第0054号施工単価表
				仮設材等積込み取卸し 重量明細出力区分=表示しない；積込み取卸し重量（t）=積込み取卸し重量= 7.412 t；積込み取卸し回数=各2回（往復分）	式	1	第0055号施工単価表
事業損失防止施設費	合併01	式	1	家屋調査工（家屋）（費用訂正する）	棟	6	T6001
				家屋調査工（外柵）（費用訂正する）	棟	6	T6002
技術管理費	合併01	式	1	管内調査工 別紙参考資料	m	138	第0038号単価表
事業損失防止施設費	合併02	式	1	家屋調査工（家屋）（費用訂正する）	棟	8	T6001
				家屋調査工（外柵）（費用訂正する）	棟	3	T6002
共通仮設費（率計上額）		式	1				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
共通仮設費計		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税及び地方消費税相当額		式	1				
本工事費計		式	1				

積算資料（単価表）

S1003	機械埋戻工（再生砕石） BH；0.28m3			第 0001 号単価表 100.000 m3 当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）	m3	100.000	第0005号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	
再生クラッシャーラン RC-40 1.20*0.95	m3	126.000	ZX030600	
合 計	m3	100.000		
単位当り	m3	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S6005 汚泥処分工		第 0002 号単価表	
		10.000 m3	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
汚泥吸排車運搬工	m3	10.000	第0014号施工単価表 運搬距離 (km) =17 km; D I D区間の有無=D I D区間無し
汚泥処分費 カッター切断汚泥	m3	10.000	T0001
合 計	m3	10.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

SJ0010 ウェルポイント工		第 0003 号単価表	
		1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
ウェルポイント設置工 サンドフィルター使用無	本	91.000	第0004号単価表
ウェルポイント撤去工	本	91.000	第0005号単価表
ウェルポイントポンプ設置・撤去工	組	2.000	第0015号施工単価表 作業区分=設置・撤去
ウェルポイントポンプ運転管理工 1組	日	34.000	第0006号単価表
ウェルポイント工損料	式	1.000	第0016号施工単価表 ウェルポイント設置(本)=19; ヘッダーライン延長 (m)=100; ポンプ設置・撤去 (組)=1; 供用日数 (日)=供用日数 75 日
発動発電機運転費 (賃料) 【基準】	日	34.000	第0009号運転単価表 発動発電機規格=ディーゼルエンジン 45KVA; 機種=排出ガス対策型 (1次); 賃料数量 (日) =1.09; 燃料消費量 (リットル) =170
削孔 (アンカー) (施工パッケージ)	m	245.000	CB223910(0010) 足場工の有無=無し(クローラ型); 方式=単管方式; 呼び径=90mm; 土質=粘性土・砂質土
削孔 (アンカー) (施工パッケージ)	m	191.000	CB223910(0011) 足場工の有無=無し(クローラ型); 方式=単管方式; 呼び径=90mm; 土質=粘性土 2.1m×91本 (H=3.0~3.5)

積算資料（単価表）

SJ0010 ウェルポイント工		第 0003 号単価表	
		1.000 式	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
合 計	式	1.000	
単位当り	式	1.000	当り

積算資料（単価表）

SJ0020 ウェルポイント設置工 サンドフィルター使用無		第 0004 号単価表 100.000 本 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	2.500	RX010480 [9]
特殊作業員	人	7.100	RX010020 [9]
普通作業員	人	7.100	RX010040 [9]
諸雑費 Σ[9] * 37.00%以内	式	1.000	X98M203
合 計	本	100.000	
単位当り	本	1.000	当り

積算資料（単価表）

SJ0030 ウェルポイント撤去工		第 0005 号単価表	
		100.000 本 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	1.300	RX010480 [9]
特殊作業員	人	3.900	RX010020 [9]
普通作業員	人	6.000	RX010040 [9]
諸雑費 Σ[9] * 45.00%以内	式	1.000	X98M203
合 計	本	100.000	
単位当り	本	1.000	当り

積算資料（単価表）

SJ0040 ウェルポイントポンプ運転管理工 ; 1組		第 0006 号単価表 1.000 日 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.200	RX010480 [9]
特殊作業員	人	0.700	RX010020 [9]
合 計	日	1.000	
単価当り	日	1.000	当り

積算資料（単価表）

S2003 砂基礎工 機械施工；BH0.13m3		第 0007 号単価表 100.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
砂基礎工 機械施工	m3	100.000	QXH01370 0.13m3
再生砂 リサイクル認定製品	m3	126.000	TJ1910
合 計	m3	100.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

S2004 砂基礎工 機械施工；BH0.28m3		第 0008 号単価表 100.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
砂基礎工 機械施工	m3	100.000	QXH01370 0.28m3
再生砂 リサイクル認定製品	m3	126.000	TJ1910
合 計	m3	100.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3006	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下；BH0.13m ³			第 0009 号単価表 133.200 m 当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0019号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)；機種=排 出ガス対策型	
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0020号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊	
合 計	m	133.200		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S3011	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下；BH0.28m ³			第 0010 号単価表 133.200 m 当り
	名 称	単 位	数 量	摘 要
	軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0023号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)；機種=排 出ガス対策型
	軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0020号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊
	合 計	m	133.200	
	単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3012	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下；BH0.28m ³			第 0011 号単価表 133.200 m 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0024号施工単価表 掘削深=掘削深2.5m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)；機種=排 出ガス対策型	
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0025号施工単価表 掘削深=掘削深2.5m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊	
合 計	m	133.200		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S3013	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.0m以下；BH0.28m ³			第 0012 号単価表 133.200 m 当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0026号施工単価表 掘削深=掘削深3.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)；機種=排 出ガス対策型	
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0022号施工単価表 掘削深=掘削深3.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊	
合 計	m	133.200		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S3014	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.5m以下；BH0.28m ³			第 0013 号単価表 133.200 m 当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0027号施工単価表 掘削深=掘削深3.5m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)；機種=排 出ガス対策型	
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0028号施工単価表 掘削深=掘削深3.5m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊	
合 計	m	133.200		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S3022 軽量金属支保材設置撤去工；2段		第 0014 号単価表 100.000 m 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
土留支保工（軽量金属支保工）設置工	m	100.000	第0029号施工単価表 設置段数・掘削深=2段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=設置工
土留支保工（軽量金属支保工）撤去工	m	100.000	第0030号施工単価表 設置段数・掘削深=2段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=撤去工
合 計	m	100.000	
単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3021 軽量金属支保材設置撤去工；1段		第 0015 号単価表 100.000 m 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
土留支保工（軽量金属支保工）設置工	m	100.000	第0031号施工単価表 設置段数・掘削深=1段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=設置工
土留支保工（軽量金属支保工）撤去工	m	100.000	第0032号施工単価表 設置段数・掘削深=1段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=撤去工
合 計	m	100.000	
単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4001 調整モルタル		第 0016 号単価表	
		10.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
高さ調整セット	組	10.000	TJ1860
無収縮モルタル 25kg 45mm調整	式	10.000	TJ1870
型枠セット 20回	組	0.500	TJ1890
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4002 底部工（1号）		第 0017 号単価表	
		10.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシャーラン RC-40	m3	2.280	ZX030600 1.1 ² ×3.14/4×0.2×1.2×10
コンクリート(施工パッケージ)	m3	2.350	CB240010(0012) 構造物種別=小型構造物; 打設工法=クレーン車打設; コンクリート規格=18-8-25(高炉); 養生工の種類=一般養生; 打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打 設距離約17m以下; 水セメント比=W/C=60%以下; 小型車割増=小型車割増有り; 費用の内訳=全ての費用
モルタル上塗り(マンホール用)	m2	6.360	第0033号施工単価表 モルタル量 (m3/m2) =0.02; 配合=配合1:2; 材料種別=高炉セメント
諸雑費	式	1.000	X98M104
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4003 底部工（1号）基礎のみ		第 0018 号単価表	
		10.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシャーラン RC-40	m3	2.280	ZX030600 1.1 ² ×3.14/4×0.2×1.2×10
諸雑費	式	1.000	X98M104
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4015 副管工（150-1）；0.6≦h<1.0		第 0019 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.170	RX010480
特殊作業員	人	0.170	RX010020
普通作業員	人	0.170	RX010040
内副管用マンホール継手 コンパクトタイプ 150×100	個	1.000	TJ3020
副管用90°曲管 STφ100	個	1.000	TJ3080
硬質塩ビ管（VU）スリーブ無し φ100 長4.0m	本	0.120	T0002
内副管用マンホール継手 固定バンド（SUS） 150	個	1.000	TJ3050
合 計	箇所	1.000	

積算資料（単価表）

S4015 副管工（150-1）； $0.6 \leq h < 1.0$		第 0019 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4019 副管工 (250-1) ; 0.6 ≤ h < 1.0		第 0020 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.170	RX010480
特殊作業員	人	0.170	RX010020
普通作業員	人	0.170	RX010040
内副管用マンホール継手 コンパクトタイプ 250×200	個	1.000	TJ3040
副管用90°曲管 STφ200	個	1.000	TJ3110
硬質塩ビ管 (VU)スリーブ無し φ200 長4.0m	本	0.120	T0005
内副管用マンホール継手 固定バンド (SUS) 250	個	1.000	TJ3070
合 計	箇所	1.000	

積算資料（単価表）

S4019 副管工（250-1）； $0.6 \leq h < 1.0$		第 0020 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4021 副管工 (250-3) ; 1.5 ≤ h < 2.0		第 0021 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.240	RX010480
特殊作業員	人	0.240	RX010020
普通作業員	人	0.240	RX010040
内副管用マンホール継手 コンパクトタイプ 250×200	個	1.000	TJ3040
副管用90°曲管 STφ200	個	1.000	TJ3110
硬質塩ビ管 (VU)スリーブ無し φ200 長4.0m	本	0.310	T0005
内副管用マンホール継手 固定バンド (SUS) 250	個	1.000	TJ3070
合 計	箇所	1.000	

積算資料（単価表）

S4021 副管工（250-3）； $1.5 \leq h < 2.0$		第 0021 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5001 ます設置工（塩ビ製）		第 0022 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
ます設置工（塩化ビニル製）（市場単価）	箇所	1.000	第0040号施工単価表 規格・仕様=ます径 200mm； 施工規模=5箇所以上； 作業時間制約=時間制限なし； 作業時間帯=通常； 鋳鉄製防護蓋設置費=計上しない
床掘り（施工ハッケーシ）	m3	0.300	CB210030(0021) 土質=土砂； 施工方法=現場制約あり
人力投入埋戻工	m3	0.230	第0041号施工単価表 規格=タンバ60～80kg
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.040	第0042号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t； 運搬距離(km)= 4 km； タイヤ損耗費計上区分=路面良好； 積込機械・規格=バックホウ クロー型山積0.08m3(0.06m3)； D I D 区
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5002 ます設置工（鋳鉄製）		第 0023 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
ます設置工（塩化ビニル製）（市場単価）	箇所	1.000	第0043号施工単価表 規格・仕様=ます径 200mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時間制限なし；作業時間帯=通常；鋳鉄製防護蓋設置費=計上する
床掘り（施工ハッケージ）	m3	0.300	CB210030(0021) 土質=土砂；施工方法=現場制約あり
人力投入埋戻工	m3	0.230	第0041号施工単価表 規格=タンバ60～80kg
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.040	第0042号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 4 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.08m3(0.06m3)；D I D区
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5004 取付管 (A1-2)		第 0024 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0022) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0023) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り; 費用の内訳=全ての費用
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0044号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 8 km; 費用の
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	0.817	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.346	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); D I D 区間=D I D 区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.471	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5004 取付管 (A1-2)		第 0024 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0048号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m未満の 場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5005 取付管 (A1-3)		第 0025 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5005 取付管 (A1-3)		第 0025 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0050号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5012 取付管 (A2-2)		第 0026 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	0.817	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.346	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=DID区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.471	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5012 取付管 (A2-2)		第 0026 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0048号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m未満の 場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5013 取付管 (A2-3)		第 0027 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=DID区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5013 取付管 (A2-3)		第 0027 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0050号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5022 取付管 (B1-2)		第 0028 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	0.817	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.346	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.471	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5022 取付管 (B1-2)		第 0028 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0048号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m未満の 場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5032 取付管 (B2-2)		第 0029 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	0.817	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.346	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.471	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5032 取付管 (B2-2)		第 0029 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm； 平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）； 施工箇所=車道・路肩； 締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3； 瀝青材料種類=プライムコート PK-3； 費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm； 施工区分=1層施工； 材料=再生クラッシュラン RC- 40 ； 費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0048号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)； 本管管種=硬質塩 化 ビニル管； 取付管管径（mm）=管径φ=100mm； 施工規模=5箇所以上； 作業時間制 約=時間制限なし； 作業時間帯=通常； 取付管長（m）=取付管長が3m未満の 場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5043 取付管 (C1-3)		第 0030 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5043 取付管 (C1-3)		第 0030 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0050号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5053 取付管 (C2-3)		第 0031 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=DID区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5053 取付管 (C2-3)		第 0031 号単価表	
		1.000 箇所	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付工 管径 100mm	箇所	1.000	QXH00210
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5063 取付管 (D1-3)		第 0032 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5063 取付管 (D1-3)		第 0032 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0050号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5072 取付管 (D2-2)		第 0033 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0051号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 8 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	0.817	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.346	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.471	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5072 取付管 (D2-2)		第 0033 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0048号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m未満の 場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5073 取付管 (D2-3)		第 0034 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5073 取付管 (D2-3)		第 0034 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0050号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3008	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.0m以下；BH0.13m ³			第 0035 号単価表 133.200 m 当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0021号施工単価表 掘削深=掘削深3.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)；機種=排 出ガス対策型	
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0022号施工単価表 掘削深=掘削深3.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊	
合 計	m	133.200		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S4016 副管工（150-2）；1.0 ≤ h < 1.5		第 0036 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.210	RX010480
特殊作業員	人	0.210	RX010020
普通作業員	人	0.210	RX010040
内副管用マンホール継手 コンパクトタイプ 150×100	個	1.000	TJ3020
副管用90°曲管 STφ100	個	1.000	TJ3080
硬質塩ビ管（VU）スリーブ無し φ100 長4.0m	本	0.240	T0002
内副管用マンホール継手 固定バンド（SUS） 150	個	1.000	TJ3050
合 計	箇所	1.000	

積算資料（単価表）

S4016 副管工（150-2）； $1.0 \leq h < 1.5$		第 0036 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5006 取付管 (A1-4)		第 0037 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	5.100	CB430510(0024) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.924	CB430310(0025) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.077	第0049号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.077	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	2.103	第0045号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.929	第0046号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	1.174	第0047号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5006 取付管 (A1-4)		第 0037 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	第0034号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め 後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	CB410030(0017) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC- 40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0050号施工単価表 可とう性支管区分=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩 化 ビニル管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制 約=時間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S6001 管内調査工 ；別紙参考資料		第 0038 号単価表 400.000 m 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
調査技師	人	1.000	RX030520
調査助手	人	1.000	RX030560
調査作業員	人	2.000	RX010040
TVカメラ搭載車運転工	日	1.000	第0039号単価表
合 計	m	400.000	
単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S6002 TVカメラ搭載車運転工		第 0039 号単価表	
		1.000 日 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
ガソリン スタンド レギュラー80オクタン価以上	リットル	30.000	ZX080010
一般運転手	人	1.000	RX010280
テレビカメラ搭載車損料（小中口径管用） 2t 71kw(97PS)	時間	6.000	T0003
合 計	日	1.000	
単位当り	日	1.000	当り